

知的なスポーツ



ソーラーカーの魅力は、何といても全て自分で考えながらエネルギーを効率よく使って走行するかにあります。ソーラーカーレースは、別名“ブレインスポーツ (Brain Sport = 脳を使うスポーツ)”と呼ばれています。

天候によって発電量や消費電力が違うことは言うまでもなく、上り坂と下り坂によっても大きく左右され、これらのデータを集積・分析することで情報を瞬時に判断しレース本番に挑んでいます。

「普通車を運転する時は、決められた手順をふめば動きハンドルを握れば勝手に走りませんが、ソーラーカーは頭を使わなければ走りません。だからこそ面白いんです。」と、ドライバーの齊藤君の話です。「ゼロからの道を作ってその歩き方の方法を見つけ、幸運にも世界的なところで勝負ができます。ソーラーカー制作は、何が正しいか間違っているかは存在せず、チャレンジ出来ること自体が魅力です。何か1つでも新しいことをやろうと心がけていますが、その分リスクを背負うことになります。でも、リスクをいかにセーフティにするかということが自分たちの研究課題になります。」と自分が引き込まれていく点をお話してくれました。